日本語入力ミニ手帳

パソコンを使用するときに日本語の入力は絶対に必要な能力です。

日本語を入力しようとして、ちょっと戸惑ったときに使える方法を書き出してみました。

日本語入力システムとして Windows の標準である MS-IME (Microsoft input method editor) を取り上げますが、一部パソコンの機種などによる違いがありますので、自分で確かめてください。

1.	入力方式を選ぶ
	ローマ字入力・かな入力
2.	入力準備で入力モードを選ぶ
	日本語入力モード・カタカナ入力モード・半角カタカナモード・英語入力モード
3.	入力した文字の文字種を選ぶ
	ひらがな・カタカナ・半角・全角英字・半角英字
4.	このかなのローマ字入力は
	「ゑ」など
5.	読めない漢字を入力
	「瓦」「瓩」など
6.	かおもじ、特殊記号の入力
	「(*´艸`)」「л」「▼」「♥」など
7.	よく使う単語、短文を数文字で入力(変換辞書に登録)
	「愛知県江南市赤童子町大堀 90」を「こうなんしや」入力で変換
8.	間違った登録を消すまたは変更する
9.	予測入力を使用する
1 0).変換辞書選びで変換効率化
1 1	. ユーザー辞書をバックアップアする
1 2	2.「言語バー」を表示
13	3. モード切替時の「あ」や「A」の表示を消す

1. 入力方式を選ぶ

日本語の入力方式として、ローマ字入力とかな入力があります。ローマ字入力を使うの が一般的ですが、かな入力は、ローマ字入力より押すキーが少ないのが特徴です。 入力方式の切り替えは、通知領域にあるアイコンの〔あ〕または〔A〕の入力モードボ タンを右クリックして【ローマ字入力/かな入力】にマウスポインタを移動し、表示さ れた【ローマ字入力】または【かな入力】をクリックすることで入力方式が選べます。

● □-マ字入力(R)	ローマ字入力 / かな入力(M)	>
かな入力(T)	変換モード(C)	>
	プライベートモード(E) (オフ)	Ctrl + Shift + F10 >
	問題のトラブルシューティング(B)	

切り替えが頻繁な場合は、〔Alt〕キーと〔カタカナ/ひらがな/ローマ字〕キーを同時 に押すと下記のダイアログボックスが表示される。ここで〔はい〕ボタンをクリック することで「ローマ字入力」から「かな入力」へ、また「かな入力」から「ローマ字 入力」へ切り替えられます。

Microso	ft IME	Х
	Alt+ひらがな キーが押されました。 このキーボード ショートカットで、 ローマ字入力とかな入力を切り替えますか?	
	□ 今後、このダイアログを表示しない。(S)	
	(はい(<u>Y</u>) いいえ(<u>N</u>)	

「今後、このダイアログを表示しない。」にチェックすると、以降このダイアログボッ クスを表示しなくなります。

注意:「表示しない」にしても、再度「表示する」の設定にできますが、利用すること に相当の注意を要する『レジストリエディタ』を使用する必要があるためチェ ックを付けることをおすすめしません。

2. 入力準備で入力モードを選ぶ

MS-IMEの入力モードは、ひらがな(あ)・全角カタカナ(カ)・全角英数(A)・半角カ タカナ(」か)・半角英数(A)です。注:()内は通知領域にある入力モードボタンの 表示

パソコン起動時の入力モードは半角英数、MS-WORD の起動時はひらがな、MS-EXCELの起動時は半角英数です。

『全角』と『半角』を切り替えるためにはキーボードの左奥にある〔半角/全角〕キー を使用します。〔カタカナ/ひらがな/ローマ字〕キーを押すことでひらがな入力以外の 入力モードからひらがな入力にできます。通知領域にあるアイコンの〔あ〕または〔A〕 の入力モードボタンをクリックすることでも切り替えられます。

日本語入力ミニ手帳

3 / 16

ひらがな入力から全角カタカナ入力への切り替えは、〔Shift〕キーと〔カタカナ/ひらが な/ローマ字〕キーを同時に押します。

〔無変換〕キーを押すごとに、ひらがな入力⇒全角カタカナ入力⇒半角カタカナ入力⇒ ひらがな入力⇒・・・と切り替えられます。

通知領域にあるアイコンの〔あ〕または〔A〕の入力モードボタンを右クリックし表示 された下記のメニューの上から5項目(【ひらがな】から【半角英数】まで)をチェッ クすることで表示の入力モードにできます。

•	ひらがな(H) 全角カタカナ(K) 全角英数(W) 半角カタカナ(N) 半角英数(F)		
	IME パッド(P)		
	単語の登録(O)		
	ユーザー辞書ツーノ	ν(T)	
	追加辞書サービス	(Y)	>
	検索機能(S)		>
	誤変換レポ−ト(V)	
	プロパティ(R)		
	ローマ字入力/か	な入力(M)	>
	変換モード(C)		>
	プライベートモード(E) (オフ)	Ctrl + Shift + F10 >
	問題のトラブルシ:	ューティング(B)	

3. 入力した文字の文字種を選ぶ

全角のひらがなまたはカタカナで入力して確定していない場合(入力文字の下に…が付いている)文字種をファンクションキーで切り替えることができます。[F6]キーはひらがな、[F7]キーはカタカナ、[F8]キーは半角(カタカナまたは英数)、[F9]キーは全角英数、[F10]は半角英数となります。

〔無変換〕キーを押すごとに、ひらがな⇒カタカナ⇒半角カタカナ⇒ひらがな⇒・・・ と切り替えることができます。

ひらがなまたは全角カタカナを漢字に変換するときは [スペース] キーか [変換] キー を押します。変換された漢字を再度変換するときは、変換したい漢字を選択し [変換] キーか [スペース] キーを押します。注:再度変換する場合、変換対象の漢字が最初に ひらがなを入力したときの読み通り変換されず別の読みで変換されることがあります。

4. このかなのローマ字入力は

ローマ字入力で、どのように入力したよいかわからない時は、使用する IME のローマ 字表を見るのが一番です。MS-IME の場合、通知領域にあるアイコンの〔あ〕または 〔A〕の入力モードボタンを右クリックして【プロパティ】を選び、〔詳細設定〕ボタ

4 / 16

ンをクリックします。【Microsoft IME の詳細設定】ダイアログボックスが表示される ので、【全般】タブの【ローマ字/色の設定】の【ローマ字設定】の〔変更〕ボタンをク リックし表示された【設定】画面の【ローマ字設定】タブでローマ字一覧表を表示しま す。

 ひらがな(H) 金角方が力(K) 金角英数(W) 半角支数(F) ME パッド(P) 単語の登録(O) ユーザー辞書ツール(T) 造加辞書サービス(Y) 参無機能(S) コーマ字入力 / かな入力(M) 変換モード(C) ローマ字入力 / かな入力(M) 変換モード(C) フライバートモード(E) (オフ) Ctrl + Shift + F10 > 問題のトラブルシューティング(B) 「読 Microsoft IME の設定 「スカ 展歴を使用する(H) 入力 展歴の消去(L) 誤変換 「買 変換データを自動的に送信する(C) 「方イパシーに関する声明を読む IME入力モード切替の通知 「画面中央に表示する 詳細設定(A) 			1		
金角力分力だ(K) 金角支数(W) 半角支数(F) WE パッド(P) 単語の登録(O) ユーザー辞音ツール(T) 虚加辞者サービス(Y) 本規築総(S) ジン 接変換しポードW プロパティ(R) ローマ芋入力 / かな入力(M) 文換モード(C) ブライベートモード(E) (オフ) Ctrl + Shift + F10 > 問題のトラブルシューティング(B) Wicrosoft IME の設定 ー ロ × 予測入力 ビ入力履歴を使用する(H) 入力履歴の消去(L) 譲変換 □ 誤変換データを自動的に送信する(C) プライパシーに関する声明を読む IME入力モード切替の通知 ビ 画面中央に表示する 詳細設定(A) OK キャンセル	 ひらがな(H) 				
金角英数(W) 半角力9カナ(N) 半角支数(F) IME / 「ッド(P) 単語の登録(O) ユーザー辞書ッー以(T) 追加辞書サービス(Y) シ 接張製能(S) ン 接張製能(S) ジ 送数しパートW プロパティ(R) ローマ字入力 / かな入力(M) 文 変換モード(C) フライベートモード(E) (オフ) Ctrl + Shift + F10 > 問題のトラブルシューティング(B) IMEの小ラブルシューティング(B) IMEの小方展歴を使用する(H) 入力展歴の消去(L) ig変換 □ 誤変換データを自動的に送信する(C) Tライパシーに関する声明を読む iME入力モード切替の通知 ☑ 画面中央に表示する 詳細設定(A) OK キャンセル	全角カタカナ(K)				
半角ブのカナ(N) 半角ブのカナ(N) 半角支数(F) ME パッド(P) 単語の意味(C) ユーザー辞音ツール(T) 追加辞音サージス(Y) 浅素機能(S) フロ/マ字入力 / かな入力(M) 次 読をしていていた プライベートモード(E) (オフ) Ctrl + Shift + F10 > 問題のトラブルシューティング(B) プロパラートモード(E) (オフ) Ctrl + Shift + F10 > 問題のトラブルシューティング(B) プロパン プライバンーに関する声明を読む 「賞変換 □ 誤変換データを自動的に送信する(C) プライパシーに関する声明を読む ME入力モード切替の通知 「画面中央に表示する 詳細設定(A)	全角英数(W)				
#月東数(F) IME バッド(P) 単語の登録(O) ユーザー辞書ツール(T) 追加辞書サービス(Y) 後素微範(S) 第選案換ルボードV) プロバティ(R) ローマ字入力 / かな入力(M) 変換モード(C) フライベートモード(E) (オフ) Ctrl + Shift + F10> 問題のトラブルシューティング(B) ⑦ Microsoft IME の設定 一 二 × ⑦ 別入力 ⑦ 入力履歴を使用する(H) 入力履歴の消去(L) 調変換 □ 誤変換データを自動的に送信する(C) び回面中央に表示する 詳細設定(A) 〇 K ギャンセル	半角カタカナ(N)				
IME /∫ッド(P) 単語の登録(O) ユーザー辞書ツール(T) 追加辞書サービス(Y) 検索機能(S) フロパティ(R) ローマヂスカ / かな入力(M) 変換モード(C) フライパートモード(E) (オフ) Ctrl + Shift + F10 > 開題のトラブルシューティング(B) マ別入力 ②【 Microsoft IME の設定 一 ア別入力 ② 入力履歴を使用する(H) 入力履歴の消去(L) 誤変換 □ 誤変換データを自動的に送信する(C) //シーに関する声明を読む 「ME入力モード切替の)通知 「副面中央に表示する 詳細設定(A)	半角英数(F)				
単語の登録(O) ユーザー辞書ツール(T) 追加辞書サービス(Y) 検索機能(S) BZ 逸レポート(Y) プロパティ(R) ローマヂスカ / かな入力(M) 変換モード(C) ン プライパートモード(E) (オフ) Ctrl + Shift + F10 > 問題のトラブルシューティング(B)	IME パッド(P)				
ユーザー辞書ツール(T) 追加辞書サービス(Y) 検索機能(S) IB変換レポート(Y) プロパティ(R) ローマ字入力 / かな入力(M) 文 決モード(C) フライパートモード(E) (オフ) Ctrl + Shift + F10 > 問題のトラブルシューティング(B)	単語の登録(O)				
追加辞書サ-ビス(Y) 検索機能(S) B変換レポート(Y) プロパライ(R) ローマ字入力 / かな入力(M) 次 変換モード(C) フライバートモード(E) (オフ) Ctrl + Shift + F10 > 問題のトラブルシューティング(B) 認 Microsoft IME の設定 - × 予測入力 - × 予測入力 · · ② 入力尿歴を使用する(H) 入力履歴の消去(L) 誤変換 · · □ 誤変換データを自動的に送信する(C) · · // シーに関する声明を読む (ME入力モード切替の通知 · 「面面中央に表示する · 詳細設定(A) OK 4ャンセル	ユーザー辞書ツール(T)				
検索機能(S) → 調変換レポートV(プロパティ(R) ローマ字入力 / かな入力(M) → 変換モード(C) → プライベートモード(E) (オフ) Ctrl + Shift + F10 → 問題のトラブルシューティング(B)	追加辞書サービス(Y)	>			
諸変換レポートV プロパティ(R) ローマ字入力 / かな入力(M) 変換モード(C) プライバートモード(E) (オフ) ご Ctrl + Shift + F10 > 問題のトラブルシューティング(B)	検索機能(S)	>			
プロパティ(R) ローマ字入力 / がな入力(M) 変換モード(C) ブライベートモード(E) (オフ) Ctrl + Shift + F10 > 問題のトラブルシューティング(B) 認 Microsoft IME の設定 ク マ 入力履歴を使用する(H) 入力履歴を使用する(H) 入力履歴の消去(L) 誤変換 □ 誤変換データを自動的に送信する(C) バートで切替の通知 マ 画面中央に表示する 詳細設定(A)	誤変換レポート(V)				
□-マ字入力 / かな入力(M) 変換モード(C) ブライベートモード(E) (オフ) Ctrl + Shift + F10 > 問題のトラブルシューティング(B) ⑦ Microsoft IME の設定 - □ × 予測入力 ☑ 入力履歴を使用する(H) 入力履歴の消去(L) 誤変換 □ 誤変換データを自動的に送信する(C) びたし、 びたし、 びたし、 「ライノ(シーに関する声明を読む) 詳細設定(A) ○ K キャンセル	プロパティ(R)				
変換モード(C) > プライベートモード(E)(オブ) Ctrl + Shift + F10 > 問題のトラブルシューティング(B) 認 Microsoft IME の設定 - ア測入力 ②入力履歴を使用する(H) 入力履歴の消去(L) 誤変換 □ 誤変換データを自動的に送信する(C) ガライパシーに関する声明を読む IME入力モード切替の通知 ☑ 面面中央に表示する 詳細設定(A)	ローマ字入力 / かな入力(M)	>			
プライバートモード(E) (オフ) Ctrl + Shift + F10 > 問題のトラブルシューティング(B) 	変換モード(C)	>			
問題のトラブルシューティング(8) ◎ 、 Microsoft IME の設定 - □ × 予測入力 □ 入力履歴を使用する(H) 入力履歴の消去(L) 誤変換 □ 誤変換データを自動的に送信する(C) 「ライバシーに関する声明を読む」 IME入力モード切替の通知 □ 画面中央に表示する 詳細設定(A) ■	プライベートモード(E) (オフ)	Ctrl + Shift + F10 >			
Microsoft IME の設定 - □ × 予測入力 ☑ 入力履歴を使用する(H) 入力履歴の消去(L) 誤変換 □ 誤変換データを自動的に送信する(C) <u>プライパシーに関する声明を読む</u> IME入力モード切替の通知 ☑ 画面中央に表示する 詳細設定(A) OK キャンセル	問題のトラブルシューティンガ(P)				
※ Microsoft IME の設定 	町)k広切 *フノ)/シューナイノフ(D)				
 ◎ Microsoft IME の設定 - □ × 予測入力 ○ 入力履歴を使用する(H) 入力履歴の消去(L) 説変換 □ 誤変換データを自動的に送信する(C) プライノ(シーに関する声明を読む) IME入力モード切替の通知 					
予測入力 ② 入力履歴を使用する(H) 入力履歴の消去(L) 誤変換 □ 誤変換データを自動的に送信する(C) がしたし関する声明を読む IME入力モード切替の通知 ② 画面中央に表示する 詳細設定(A) OK キャンセル	窓 Microsoft IME の設定		_		Х
 ○入力履歴を使用する(H) 入力履歴の消去(L) 誤変換 □ 誤変換データを自動的に送信する(C) プライパシーに関する声明を読む IME入力モード切替の通知 ☑ 画面中央に表示する 詳細設定(A) OK キャンセル 	予測入力				
誤変換 □ 誤変換データを自動的に送信する(C) <i>プライパシーに関する声明を読む</i> IME入力モード切替の通知 ☑ 画面中央に表示する 詳細設定(A) OK <u>キャンセル</u>	☑ 入力履歴を使用する	5(H) 入力履歴(の消去	(L)	
 □ 誤変換データを自動的に送信する(C) <u>プライパシーに関する声明を読む</u> IME入力モード切替の通知 ☑ 画面中央に表示する 詳細設定(A) OK キャンセル 	調恋機				
 □ 誤変換データを自動的に送信する(C) プライバシーに関する声明を読む IME入力モード切替の通知 ☑ 画面中央に表示する 詳細設定(A) OK キャンセル 	BASEIA				
<u>プライパシーに関する声明を読む</u> IME入力モード切替の通知 ☑ 画面中央に表示する 詳細設定(A) OK <u>キャンセル</u>	誤変換データを自動	的に送信する(C)			
IME入力モード切替の通知 ☑ 画面中央に表示する 詳細設定(A) OK キャンセル		-1= /	(162)	に明まえ主	明志時大
IME入力モード切替の通知 ☑ 画面中央に表示する 詳細設定(A) OK キャンセル		221	72-	に関する戸	912200
IME入力モード切替の通知 ✓ 画面中央に表示する 詳細設定(A) OK キャンセル					
 ✓ 画面中央に表示する 詳細設定(A) OK キャンセル 	IME入力モード切替の通知	Ð			
✓ 画画中央に表示9 む 詳細設定(A) OK キャンセル					
詳細設定(A) OK キャンセル		J			
詳細設定(A) OK キャンセル					
B+WILE2./E(A)	≕细型守(A)				
OK キャンセル	8+4(46), AL (A)				
OK キャンセル					
OK ++>>セル				des totals	
		OK		キャンセ	V

💦 Micro	osoft IME	の詳細設定					×
全般	変換	和英混在入力	辞書/学習	オートコレクト	予測入力	プライバシー	その他
入力調	9定 —						
0	-マ字入力	コ/かな入力(l):	ローマ字	入力		\sim	
有]読点(T):		10			\sim	
đ	년号(B):		۲J•			\sim	
ג	ペースの入	力(P):	入力モ	-ドに従う		~	
7	シキーからの	の入力(N):	常に半	角		\sim	
編集書	操作 ——						
+	-設定(Y):	:	Micros	oft IME	\sim	変更(D)	
	直接入力	カモードを使用しな	ຸນ(U)				
0-75	字/色の設)	定					_
0	-マ字設定	E(O):	Micros	oft IME	~	変更(V)	
É	2設定(L):		Micros	oft IME	\sim	変更(C)	
		OK	:	キャンセル	適用(A) /	ヘルプ

定 一設定 色設定	₽ □-マ字設定			
設定(T): N □-マ字一覧(J)	− ∕icrosoft IME	/		
あ = la あ = xa	うお = who え = le	ぎぇ = gye ぎゃ = gya	くゆ = qyu くよ = qyo	- 並べ替え順序
あ = a ぃ = li	え = lye え = xe	ぎゅ = gyu ぎょ = gyo	ぐ=gu ぐぁ =gwa	● 50 音(P)
t≀ = lyi t≀ = xi t≀ = xyi	え = xye え = e お = lo	< = cu < = ku < = qu	ぐい = gwi ぐう = gwu ぐえ = gwe	- 検索(F):
ι\ = i ι\ = yi	お = xo お = o	くあ = kwa くあ = qa	ಳಿಕ = gwo l† = ke	
l\⊼ = ye う=lu う=xu	か=ca か=ka が=ga	<ऊ = qwa <ι∖ = qi <ι∖ = qwi	17 = ge 2 = co 2 = ko	次を検索(N)
う = u う = whu	き = ki きぃ = kyi	 <u =="" li="" qyi<=""> <j =="" li="" qwu<=""> </j></u>	ご = go さ = sa	項目操作
う=wu うあ=wha うい=whi	きえ = kye きゃ = kya	くえ = qe くえ = qwe	ざ = za し = ci	追加(S)
ブル = wii ブル = wi ブえ = we	eゅ = kyu きよ = kyo ぎ = gi	<pre><x <s="qwo</pre" =="" qye=""></x></pre>	ບ=sn L=si ປເv=syi	変更(M)
うえ = whe	ອັເ≀ = gyi	くや = qya	lā = she	削除(R)
<			>	
	0	K ++>>	セル 適用	(A) ヘルプ

5. 読めない漢字を入力

MS-IME で「瓦」「瓩」などの読めない漢字を入力するときは、【IME パッド】を使用 します。

通知領域にあるアイコンの[あ]または[A]の入力モードボタンを右クリックして【IME パッド】をクリックします。

通常【IME パッド】を開くと【手書き】ができる画面が開きます。



1	IME パッド - 手書き			×	ľ
K		→ ウ ゥ 文 ^	認識	BS Del	
	ださい。	ファッロ	戻す	Enter Esc	
<u></u>		定ええ中	消去	Space 変換	
画	+	于龍谷足		$\leftarrow \rightarrow \uparrow \downarrow$	
部		2			ļ
		室 窮 宛 害			
		突寝寇宋 🗸			

【IME パッド】で漢字入力する方法は、【手書き】、【文字一覧】、【総画数】、【部首】の 4つがあります。

【手書き】は、手書き枠の中にポインターを使って(マウスを動かして)一画づつ書き ます。書き間違えた場合は〔戻す〕ボタンをクリックすることで一画戻すことができ、 〔消去〕ボタンをクリックすることですべて消去できます。画数が増えるごとに候補漢 字が表示されその中から該当する漢字をクリックして選びます。

Esc

変換

Enter

Space

← | → | ↑ | ↓

戻す

消去



匡五甘丙

職賾粻瓲

豶 瓰 瓩 豳

軸 糚 聯 軽

瓧 巸 聤 馺

瓕

画

部

【文字一覧】は、ユニコード(Unicode)に基づく一覧が表示されます。ユニコードは 世界の文字や記号にコードを付けることを目的に作られた文字コード体系です。した がって表示される文字数がとてつもなく多いので文字カテゴリ別に表示させることが できますが探すのが大変です。コード順に表示されその中から該当する文字をクリッ クして選びます。

1	IME パッド - 文字一覧										×
4	Unicode (基本多言語面) - 基	本ラテン	/文字 Meiryo	UI		~	· 🌔	♣-	•	BS	Del
	文字カテゴリ	×		0	1	2	3	4	^	Enter	Esc
<u>5</u> 11 11	□ Unicode (基本多言語面) 基本ラテン文字 字一覧 ==>>> また	î	U+0020		Ī	н	#	\$	C	Space ← →	変換 ↑ 」
部	→ ファン1 補助		U+0030	0	1	2	3	4			1 •
	□ リノン文字 払渡 B □ IPA 拡張 □ 7パ-7 調整文字		U+0040	@	Α	В	С	D			
	 □ 結合分音記号 □ ギリシャ/コプト文字 		U+0050	Ρ	Q	R	S	Т			
	 □ キリル文字 □ キリル文字補助 	~	U+0060	`	а	b	С	d	~		
	<	>	<		1		1		>		

【総画数】は、漢字辞典で画数順に文字を探すと同じ画数順に一覧表が表示され、その 中から画数別に表示させ該当する文字をクリックして選びます。



【部首】は、漢字辞典で部首別に文字を探すと同じ部首別に一覧表が表示され、その中 から部首別に表示させ該当する文字をクリックして選びます。部首は画数による選択 ができます。

1	IME /ᡭ	· ッド - 部	首											×
4	1画	~	MS明	朝					~		* -		BS	Del
	1画	-	^	Τ.	亏	+-	[Τ.	下	Л	=	^	Enter	Esc
噩			丈	Ŀ.	万	与	丐	Ŧ	<u>ال</u>	不	E.		Space ← →	変換
部		j.	且	世	Ш	丕	丙	丞	丟	両	 丣			1 +
部	 首		两	並	벖	丏	戈	بر						
]												
	2画	<u> </u>	~									~		

6. かおもじ、特殊記号の入力

(「(*´艸`)」を入力するときは、「かお」と入力し〔スペース〕キーか〔変換〕キー を押します。表示された変換候補から探してクリックします。

(*´艸`)
(~_~)	
L. L.	

かお

顏文字

(>_<)

Tab キーで予測候補を選択

特殊記号は、「きごう」や「おんぷ」「やじるし」「さんかく」などの特殊記号の読みを 入力します。

7. よく使う単語、短文を数文字で入力(変換辞書に登録)

名前などの特殊な漢字は一度で変換できないことも多いです。【単語の登録】機能で IME のユーザー辞書に登録すれば、変換候補として表示されるようになります。単語 といっても、60 文字までなら、例えば気候のあいさつや住所などの長い文字列の登録 も可能です。

ワードで入力した単語などの文字列を選択して「単語の登録」を起動すれば、「登録す る文字列」を入力する手間を省けます。変換する際の読みがなや品詞を指定して登録し ます。

ワードで入力した「愛知県江南市赤童子大堀 90」を「こうなんしや」入力で変換でき るようにするには、

①ワードで入力した登録したい文字列を選択します。

4.	このかなのローマ字入力は↓
	「ゑ」など~
5.	読めない漢字を入力↓
	「瓦」「瓩」など~
6.	かおもじ、特殊記号の入力↓
	「(*´艸`)」「♫」「┓」「❤」など~
7.	よく使う単語、短文を数文字で入力(変換辞書に登録)↓
	「愛知県江南市赤童子町大堀 90」を「こうなんしや」入力で変換↩
8.	変換辞書選びで変換効率化←

②通知領域にあるアイコンの〔あ〕または〔A〕の入力モードボタンを右クリックして 【単語の登録】をクリックします。または、〔Ctrl〕キーと〔F7〕キーを押します。

•	ひらがな(H)	
	全角カタカナ(K)	
	全角英数(W)	
	半角カタカナ(N)	
	半角英数(F)	
	IME パッド(P)	
	単語の登録(O	
	ユーザー辞書ツール(T)	
	追加辞書サービス(Y)	>
	検索機能(S)	>
	誤変換レポート(V)	
	プロパティ(R)	
	ローマ字入力 / かな入力(M)	>
	変換モード(C)	>
	プライベートモード(E) (オフ)	Ctrl + Shift + F10 >
	問題のトラブルシューティング(B)	

⇒ on lele

③選択した文字列が【単語】入力欄にすでに入力された状態で【単語の登録】ダイアロ グボックスが表示されます。

語(D):		単語収集へのご協力のお願い
愛知県江南市赤童子大堀90 よみ(R):		Microsoftは、お客様が送信した単語を統計 的に処理し、その結果を基に、より良い製品の 開発を目指しています。
-ザー コメント(C): 司音異義語などを選打	尺しやすいように候補一覧に表示します)	[登録と同時に単語情報を送信する] チェック ボックスをオンにして [登録] ボタンをクリックす ると、単語登録と同時に登録された単語情報 と Microsoft IME の情報が Microsoft に送 信されます。チェック ボックスをオフにすれば、デ ータは送信されません。
品詞(P): 正しい品詞を選択す	ると、より高い変換結度を得られます。	登録と同時に送信されるデータには、登録され た単語の読み、語句、品詞、ユーザーコメント 、Microsoft IMEのパージョン、辞書のパージョ
◉ 名詞(N) ○ 人名(E)	○ 短縮よみ(W) 「かぶ」→「株式会社」 「めーる」→「aoki@example.com」	ン、使用している/ハレーティング システムのハー ジョンおよびコンピューター ハードウェアの情報、 コンピューターのインターネット プロトコル (IP) ア ドレスが含まれます。
 せのみ(Y) 名のみ(F) せと名(L) 	○ 顔文字(O) ○ その他(H)	お客様特有の情報が収集されたデータに含ま れることがあります。このような情報が存在する 場合でも、Microsoft では、お客様を特定す
〇 地名(M)	名詞・さ変形動 🗸 🗸	プライバシーに関する声明を読む(I)
「登録と同時に単語	 唐韶を洋信すろ(S) / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	百奈(桂起/川)

④【よみ】入力欄に「こうなんしや」と入力し、【品詞】で〔名詞〕にチェックを付けます。

単語の登録	×
単語の登録	
単語(D):	単語収集へのご協力のお願い
愛知県江南市赤童子大堀90 よみ(R):	Microsoft は、お客様が送信した単語を統計 へ 的に処理し、その結果を基に、より良い製品の 開発を目指しています。
こうなんしや ユーザー コメント(C): (同音異義語などを選択しやすいように候補一覧に表示します)	[登録と同時に単語情報を送信する] チェック ボックスをオンにして [登録] ボタンをクリックす ると、単語登録と同時に登録された単語情報 と Microsoft IME の情報が Microsoft に送 信されます。チェック ボックスをオフにすれば、デ ータは送信されません。
- 品詞(P): 正しい品詞を選択すると、より高い変換精度を得られます。 ● 名詞(N) ○ 短縮よみ(W) ○ 人名(E) 「かぶ」→「株式会社」 「めーる」→「aoki@example.com」	登録と同時に送信されるデータには、登録され た単語の読み、語句、品詞、ユーザーコメント 、Microsoft IME のパージョン、辞書のパージョ ン、使用しているオペレーティングシステムのパー ジョンおよびコンピューター ハードウェアの情報、 コンピューターのインターネット プロトコル (IP) ア ドレスが含まれます。
 	お客様特有の情報が収集されたデータに含ま れることがあります。このような情報が存在する 場合でも、Microsoftでは、お客様を特定す
○地名(M) 名詞・さ変形動 ∨	プライバシーに関する声明を読む(I)
□ 登録と同時に単語情報を送信する(S) <<	更新情報(U)
ユーザー辞書ツール(T) 登録(A) 閉じる	,

⑤下部にある〔登録〕ボタンをクリックするとユーザー辞書に登録できます。

⑥登録された単語を確認するためには、通知領域にあるアイコンの〔あ〕または〔A〕の入力モードボタンを右クリックして【ユーザー辞書ツール】をクリックすると、 【MicrosoftIMEユーザー辞書ツール】が表示され登録内容が確認できます。

٠	ひらがな(H)	
	全角カタカナ(K)	
	全角英数(W)	
	半角カタカナ(N)	
	半角英数(F)	
	IME パッド(P)	
	単語の登録(O)	
	ユーザー辞書ツール(T)	
	追加辞書サービス(Y)	>
	検索機能(S)	>
	誤変換レポート(V)	
	プロパティ(R)	
	ローマ字入力 / かな入力(M)	>
	変換モード(C)	>
	プライベートモード(E) (オフ)	Ctrl + Shift + F10 >
	問題のトラブルシューティング(B)	

🚰 Microsoft IME	E ユーザー辞書ツール				×
ファイル(F) 編集(E	E) ツール(T) ヘルプ(H)				
🗋 💕 🧭 🔇	🕈 🍪 🛛 Yu Gothic UI	、 、	1		
辞書名: C:¥Users¥睿	¥AppData¥Roaming¥Microso	ft¥IME¥15.0¥II	 MEJP¥UserDict¥in	njp15cu.dic	
単語の一覧					
読み	語句	品詞	登録種別	ユーザー コメント	
こうなんしや	愛知県江南市赤童子	名詞	ユーザー登録		
じゅっかん	+Ŧ	名詞	ユーザー登録		
送数: 2個					

なお、【MicrosoftIME ユーザー辞書ツール】を表示して編集ツールを使用することで 単語登録を行うこともできます。 8. 間違った登録を消すまたは変更する

ユーザー辞書へ登録した内容が不要であった、間違っていたときは削除または修正が できます。

削除

①予測入力候補が表示されたときに削除する。

予測入力を使用する設定になっている場合は、下図のように予測入力候補が表示されます。このとき、削除したい文字列にポインターを合わせると右側に「×」が表示されます。これをチェックすることで削除ができます。

こうなん		
こうなん		
kounannsi		
愛知県江南市赤童子大堀90	Р×	検索 (Ctrl + B)
江南		
港南台		
\checkmark		
Tab キーで予測候補を選択		

② 【MicrosoftIME ユーザー辞書ツール】により削除する

通知領域にあるアイコンの〔あ〕または〔A〕の入力モードボタンを右クリックして 【ユーザー辞書ツール】をクリックすると、【MicrosoftIME ユーザー辞書ツール】 が表示されます。

Va Microsoft IME ユーザー辞書ツール >					
ファイル(F) 編集(E)	ツール(T) ヘルプ(H)				
🗋 💕 🧭 🧐 (🎐 Yu Gothic UI	~			
辞書名: C:¥Users¥睿¥4	AppData¥Roaming¥Microsof	t¥IME¥15.0¥IME	JP¥UserDict¥im	jp15cu.dic	
単語の一覧					
読み	語句	品詞	登録種別	ユーザー コメント	
こうなんしや	愛知県江南市赤童子	名詞	ユーザー登録		
じゅっかん	+Ŧ	名詞	ユーザー登録		
総数:2個					

削除する文字列を選択し、【編集】をクリックして表示されたメニューの【削除】を

クリックします。

新規登録(A)
削除(D)
変更(E)
検索(F)

修正

① 【MicrosoftIME ユーザー辞書ツール】により修正する

通知領域にあるアイコンの〔あ〕または〔A〕の入力モードボタンを右クリックして 【ユーザー辞書ツール】をクリックすると、【MicrosoftIME ユーザー辞書ツール】 が表示されます。

🚰 Microsoft IME ユーザー裔	≑書ツ−ル				×
ファイル(F) 編集(E) ツール	(T) ヘルプ(H)				
🗋 💕 🧭 🥙 🎼	Yu Gothic Ul	~			
辞書名: C:¥Users¥睿¥AppDat	ta¥Roaming¥Microsoft	¥IME¥15.0¥IME.	IP¥UserDict¥im	jp15cu.dic	
単語の一覧					
読み 語句	จ	品詞	登録種別	ユーザー コメント	
こうなんしや 愛知	印県江南市赤童子…	名詞	ユーザー登録		
ິ (ເພວກ ¹).	F	名詞	ユーザー登録 		
総数: 2個					

変更する文字列を選択し、【編集】をクリックして表示されたメニューの【変更】を クリックします。

新規	Ē∰(A)
削除	€(D)
変更	[(E)
検索	2(F)

【単語の変更】ボックスが表示され、【単語】【よみ】【品詞】の各項目の修正ができ るようになります。

9. 予測入力を使用する

ひらがなを入力して、入力されたひらがなに基づいて変換候補を表示する機能が「予測 入力」機能です。

こうなん	
こうなん	
kounannsi	
愛知県江南市赤童子大堀90 PX	 検索 (Ctrl + B)
江南	
港南台	
\sim	
Tab キーで予測候補を選択	

この機能の使い方を【MicrosoftIME の設定】で指定することができます。 通知領域にあるアイコンの〔あ〕または〔A〕の入力モードボタンを右クリックして

【プロパティ】をクリックすると、【MicrosoftIME の設定】が表示されます。〔詳細 設定〕ボタンをクリックすると【MicrosoftIME の詳細設定】が表示されます。

⁸ 퉎 Microsoft IME の設定		_		×
予測入力				
☑ 入力履歴を使用する(H)	入力層	夏歴の消去	:(L)	
誤変換				
□ 誤変換データを自動的に送信	する(C)			
	:	プライバシー	に関する	5声明を読む
IME入力モード切替の通知				
☑ 画面中央に表示する				
詳細設定(A)				
	0	K	村	ッセル

表示された【MicrosoftIMEの詳細設定】の【予測入力】タブの【予測入力を使用する】のチェックを外すと予測入力候補は表示されなくなります。

◎ ↓ Microsoft IMEの詳細設定								
全般	変換	和英混在入力	辞書/学習	7 -1	・コレクト	予測入力	プライバシー	その他
設定 ☑ 測入力を使用する(U) ☑ 入力履歴のデータを使用する(I) ☑ システム辞書のデータを使用する(D) ☑ クラウド候補を使用する(S) □ 自動的に表示する(O) □ ヒントを表示しない(T) ☑ こととを表示しない(T) □ コークのデーストが暗号化されBingに 送信されます。 <u>ブライバシーに関する声明を読む</u>								
予測候補を表示するまでの文字数(L): 1 入力履歴の消去(C)								
OK キャンセル 適用(A) ヘルプ								

「予測入力を使用する」と設定した場合でも、表示する対象を選択することができ ます。

- i入力履歴のデータを使用する:シャットダウンまたは再起動までに複数回入力さ れメモリに保存された文字列
- iiシステム辞書のデータを利用する:IMEシステムの辞書
- iiiクラウド候補を使用する: Microsoft の検索エンジンである Bing により表示文字 列が提供される

予測候補の表示は、一文字を入力すると表示されますが、早すぎると感じられるな ら候補の表示するまでの入力文字数を多くすることができます。上の図の中ほどよ り下にある【予測候補を表示するまでの文字数】の数字を増やします。ローマ字入 力の場合は、入力した英字の数を指定することになります。

10.変換辞書選びで変換効率化

IME の変換辞書は、基本として【標準統合辞書】が使用されていますが、そのほかに 【郵便番号辞書】【単漢字辞書】があります。

i【郵便番号辞書】を使用すると全角数字で郵便番号を入力して、郵便番号単位の住所 に簡単に変換できます

Windows10 では、更新アップデート時に郵便番号辞書は更新されます

バージョンの確認は、〔あ〕または〔A〕の入力モードボタンを右クリックして【追 加辞書サービス】をクリックすると、【オープン拡張辞書を追加】と【辞書の設定】 の選択ができ、ここで【辞書の設定】をクリックすると【MicrosoftIMEの詳細設定】 の【辞書/学習】タブが表示されます。【システム辞書】の【郵便番号辞書】をクリックして選択し、〔辞書の情報〕ボタンをクリックするとバージョンが確認できます

ii【単漢字辞書】を使用すると Shift-JIS にはない Unicode 漢字の変換ができるよう になり、変換候補の数が劇的に増えます

11. ユーザー辞書をバックアップアする

- ユーザー辞書の登録が増えると、パソコンの障害時に消えてしまい再度登録するのは 大変です。バックアップを取っておき、新しいパソコンへ復元することでこのようなこ とを避けることができます。
- 〔あ〕または〔A〕の入力モードボタンを右クリックして【ユーザー辞書ツール】をク リックすると、【MicrosoftIME ユーザー辞書ツール】が開きます。【ツール】をクリッ クして【一覧の出力】をクリックすると保存フォルダーを決めてユーザー辞書がテキス ト形式でバックアップできます。
- 復元は、〔あ〕または〔A〕の入力モードボタンを右クリックして【ユーザー辞書ツー ル】をクリックすると、【MicrosoftIME ユーザー辞書ツール】が開きます。【ツール】 をクリックして【テキストファイルから登録】をクリックし、開いた【テキストファイ ルから登録】ブロックでテキスト形式のユーザー辞書を指定して〔開く〕ボタンをクリ ックする。

12.「言語バー」を表示

- Windows 10 では、標準では言語バーが表示されていませんが表示することは可能で す。言語バーを表示すれば、〔あ〕または〔A〕の通知領域の入力モードボタンは非表示 になります。
- スタートボタンをクリック後、アプリの一覧の【Windows システム ツール】から【コ ントロール パネル】を起動。【時計、言語、および地域】にある【言語の追加】をクリ ックしてから、表示された画面で左側にある【詳細設定】をクリック。【使用可能な場 合にデスクトップ言語バーを使用する】にチェックを付けると IME の言語バーを表示 できます。
- 13. モード切替時の「あ」や「A」の表示を消す

Creators Update 以降の Windows 10 では、IME の変換モードを切り替えたときに画面中央に"あ"や"A"といったモードを表す文字が表示されるようになっています。 一瞬の表示ではありますが、入力モードが確認しやすい反面ちらちらとうっとしいとも感じます。

通知領域の〔あ〕または〔A〕の通知領域の入力モードボタンを右クリックして【プロ パティ】を選択。表示されたボックスの中より下にある【IME 入力モードの切替の通 知】の【画面中央に表示する】のチェックを外せば、通知が非表示になります。